

# 東播センター合唱団機関誌

第30号 2004年10月1日

発行 東播センター合唱団 機関誌部

<http://homepage3.nifty.com/oskyiuenk/>

## 「みんなうたうかい・みいにこんさ〜と」in 加美 開催

たいのどと、「ご協力のおかげ」文書を

日本のうたごえ全国協議会の方針「2008年のうたごえ創立60周年までに全市町でうたう会を開く」に応え、合宿をかねて、先ずは、東播の最北地域の多可郡加美町（人口約7500人）で、東播センター合唱団「みんなうたうかい・みいにこんさ〜と」を8月28日（土）午後8:00～9:30 加美町青年の家で開催しま



した。加美町は、加古川の支流の杉原川が流れる上流の町で、東播磨最高峰の千ヶ峰（1005m）や麓にはハーモニーパークなどがあり、日本一の名紙とうたわれた杉原紙、日本の棚田100選に指定されている岩座神地区の棚田が有名です。松か井の水。地酒も。東播地域で、最も自然が豊かな町です。

インターネットで地元「加美町混声合唱団コールかみんぐ」がある事を知って連絡を取り、6月6日に「みんなうたうかい・みいにこんさ〜と」開催のご案内とご協力をお願いに加美町まで行ってきました。（自宅（高砂）から加美町まで車で約1時間30分）

地元の「加美町混声合唱団コールかみんぐ」の代表者の方と会って、今回の「みんなうたうかい・みいにこんさ〜と」開催のこと等、約1時間にわたってお話させて頂きました。

後日、連絡が入り、「折角、加美町まで来て下さるのだから、何名になるかわかりませんが参加させて頂きませう」との事でした。又、地元の女声コーラス“みねぶりコーラス”を紹介して頂き、6月19日に再度加美町まで足を運び、「みねぶりコーラス」の指導者の方にも「みんなうたうかい・みいにこんさ〜と」開催のご案内とご協力をお願いをしました。この時、隣接する八千代町のコーラス“グリーンエコーズ”を紹介して頂き、8月上旬の加美町でのポスター、チラシの配布宣伝活動の帰りに、指導者の方と会って「東播センター合唱団みんなうたう会“みいにこんさ〜とin加美”」開催のことや、八千代町でもうたう会を開

お渡ししお願いをしました。この間の宣伝等準備で5回延べ6名の団員が、加美町まで足を運び、当日を迎えました。

8月28日心配していた天候もまずまずで、37名が参加して、午後8時からうたう会が始まりました。司会者が、うたごえ運動と東播センター合唱団紹介あいさつの後、「この広い野原いっぱい」「そんな町を」「あの素晴らしい愛をもう一度」続いて、リクエスト曲の「竹田の子守唄」「私の子供たちへ」等をみんなでうたい、合唱団は、組曲「加古川」（団創作曲）より、序章、2,3,4,6章、「その手の中に」「天までとどけ」「ねがい」と、小編成の“タカサゴヤーズ”で「ダニーボーイ」をうたいました。よく響くホールのおかげ、みんな気持ちよく歌えたようです。地元のみなさんは、パートがそろっていないのでという事で「加美町歌」をうたわれました。故郷を愛するそのうたごえに多くの団員が感動しました。後半は、「ふるさと」「さとうきび畑」他、全員立って「みんなのうた」をうたって午後9時30分に終わりました。

引き続き、地元の松か井の水を使った美味しいコーヒーを飲みながらの交流会に入り、当日の感想などを出し合いました。

「加美町へようこそ！少人数だけどよく声が出ていた」「素晴らしいコーラスと美味しいコーヒーを有難うございました」「組曲『加古川』を聴かせてもらって、加古川への想いが伝わってきた。私も『杉原川』を大切に歌いたい」「こんな楽しいんやったら、もっと声かけてたら良かった。加美町にしようしき（何度も）来て下さい」などの感想が地元の皆さんから出されました。団員からは、「加美町歌」をうたった、故郷を愛する加美町の皆さんのうたごえに、こころが熱くなった等の感想が多く出されました。「遥かな友に」を全



員でうたって、楽しく有意義な交流会を終えました。

交流会終了後、反省会・親睦会（アルコール類有り）を行い、今日の感想・夢などを語り合い、話が弾み、気が付けば午前3時、名残おしや床に着く。

29日の合宿では、午前、2005年4月29日のグリーン&ピースにむけ「大地讃頌」と、新練習曲の「ふるさとの青い空」の練習を行いました。睡眠不足の割りには、さわやかな声が響いていました。

午後からはレクレーション自由解散で、加美町のハーモニーパークで「りんご狩り」、帰りに緑の山々と、岩座神地区の棚田を見たあと、加古川の支流の杉原川、野間川、万願寺川を見ながら加古川まで帰りました。

合宿をかねた楽しく有意義な、東播センター合唱団「みんなうたうかい・みにこんさ〜と」in加美、でした。

(西本)

## うたごえ喫茶開催される

9月11日(土)「喫茶あしたば」にて

恒例のうたごえ喫茶が開催されました。作業所の職員の方2名や常連となった若者たちの参加で今回も賑やかに行われました。飛び入りで、女性交流会に発表する曲の披露もあり、2時間楽しく過ごしました。



## 今後の行事予定

10月3日(日)

女性のうたごえ合唱発表会

10月17日(日)

兵庫のうたごえ合唱発表会

新長田ピフレホール

11月13日(土)午後7時~9時

うたごえ喫茶(喫茶あしたば)

11月21日(日)

加古川市民合唱祭

アラバスクホール

11月20日~23日

日本のうたごえ祭典 in おきなわ

## 10、11月練習日

合唱 10月1日、8日、15日、22日  
11月5日、12日、19日、26日

太鼓 10月6日、20日  
11月10日、17日

鑑子先生の

### 発声ワンポイント⑤

「同じ響きで歌う練習」

同じ音が続く時や違う母音を歌う時、響きが変わりやすくなります。  
意識して響きをそろえる練習です。



同じ音が続くときの後の音が下がりやすいので高めにとります。

下行型の音型ですが、響きは下げずに、声(息)を前に遠くへ明るく響かせるように意識すると効果的です。

するのうたごえ  
すけは合唱  
どねは大熱  
(たけ) 歓迎

はから始めなく  
かを鍛えること  
体を鍛えること  
てに頼って生き  
品に頼って生き  
アコンや電化製  
てきたようで、エ  
る力がなくなつ  
暑さ、寒さに耐え  
は、年のせいか、  
です。そういう自分  
必要がありそう  
化防止を考える  
く、全世界で温暖  
能性があるらし  
も威力が増す可  
する地球温暖化  
くなりません。  
いよ、つて言いた  
いけれど、もうい  
ものかもしれない  
害は仕方のない  
んだろう。自然災  
台風がよく来る  
今年は何と

余文録